

# 学校運営協議会だより

第3号 令和 5年10月26日  
大井中学校 学校運営協議会



## 「生徒の皆さんへ」～あいさつおじさんより～

◇◆ボランティア活動での自信に満ちた笑顔最高です！◆◇

1年で最も長い二学期が始まりました。合唱部の関東大会出場や先日の新人戦と、熱く長い夏を乗り越えた生徒さん達の成長を感じます。

この夏はコロナが落ち着き様々な催事が復活しました。そんな中、みほの町会さんでの夏祭り、大井本町町会さんでの納涼祭、苗間東町会さんでは子供みこしに夏まつりと、中学生がボランティアで大活躍しました。

どの催事も酷暑の中、汗いっぱいでの活動でしたが、仕事を任される事で責任感を、仕事をやり遂げる事で達成感を学び、参加してくれたみんなの笑顔は充実感で溢れていました。そのうえ、地域の皆様との繋がりもでき、終わった後の焼きそばやアイスはさぞ美味しかったことでしょう。三町会の皆さんからは、本当によくやってくれましたとの声を頂き嬉しい限りです。

さて、10月28日（土）の午後は「大井中地域交流デー」です。お祭り等ではないのですが、地域をきれいにする「ごみゼロ運動」や「花壇の整備」のお話が来ています。是非、たくさんの生徒さんに参加してもらいたいと思います。輝く笑顔と成長を見届けたい「あいさつおじさん」はみんなの参加を待っています！

学校運営協議会 会長 神木宏晃

## 第3回学校運営協議会が行われました

9月15日に第3回学校運営協議会が行われました。「あいさつの日」や「地域交流デー」「学校運営」などについて協議をしました。協議内容につきましては、大井中学校ウェブサイトより「学校紹介」→「大井中学校コミュニティ・スクール『地域協働学校』のページ」→「学校運営協議会記録」をクリックしてご覧ください。



### 成長の二学期！



色々な行事を通して、子供たちが大きく成長する二学期になりました。大井中の花壇も猛暑続きの夏休みをなんとか乗り切り、秋の雨を浴びてブワッと茂ってきています。なかでも正門脇花壇に植えられているコキアの成長ぶりには驚くばかりです。実はこのコキアの実を加工したものは「とんぶり」というプチプチ食感が楽しい食べ物で、「畑のキャビア」「ジャパニーズキャビア」とも呼ばれているんですよ！



# 苗間東町会 【つくろうつながり広げよう人の輪】

東原小学校区東端にあたる苗間東町会は東上線をはさんで、東側は旧農村部を中心にした住宅地と、西側はリズムタワーと商業施設 TONARIE を含んだ区画整理で生み出された住宅地で構成する自治組織です。旧農村部は古くから農村文化を育み、囃子保存会と婦人会を中心に神明神社を地域の拠り所としてコミュニティが形成されてきたものの、西側は区画整理といった大規模開発の中で住宅地としての開発が進んだ地域で、自治組織への理解と参加が難しい状況にある中、新住民をも含んだ新たな地域形成を図る意味で町会の役割は益々重要になってきています。夏まつりも交流の一大イベントとして装いも新たに、楽しい交流の場となるよう役員一同趣向を凝らして皆さんのおいでをお待ちしています！

## 町会の活動内容の一部紹介

### 防犯パトロール

道路を中心に、交通安全上の気かりな所の点検や街灯の玉切れ等、防犯も含めて地域の見回りを行います。

### ごみゼロ運動

環境美化運動です。ふじみ野市はごみ出し量の少ない自治体として県内トップ。まずは私たちの足元から清掃活動を！



### 世代間交流事業

少子高齢化が進む日本、遠くの親戚より近くの他人、縁あってこの地に関わりを持つことになった貴方、繋がりを地域に広げてみませんか？町会はそんな貴方の拠り所です。

**伝統文化が息づく地域(子ども神輿)** 神明神社の祭典として、子どもも地域を意識する大切な機会になっています。子ども達も地域を巡り厄払いとしての役割を果たします。

### 夏まつり

苗間会館利用団体を中心に実行委員会を構成し、子ども関連団体も加わって子どもから高齢者までが参加する一大イベント！  
今年はコロナ後の第4回目、多くの参加者で賑わいました。



### 防災訓練

今年は関東大震災から100年、「災害は忘れた頃にやってくる」といいます。今回の防災訓練は広域避難所での被災者受け入れ訓練を、県防災士の菊田高雄さんの指導で行いました。規模が大きくなればなるほど受け入れの困難性が様々な形で表れてきます。大変さの一端を垣間見た体験でした。